

2020 年 5 月 27 日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証一部、コード:3694)

テレワークにおける業務管理・モチベーション・体調管理・生産性向上を AI で支援する「Optimal Biz Telework」を発表 —Optimal Biz 導入済み 18 万社^{*1} のお客様はスムーズに導入可能—

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、テレワーク環境下での従業員の業務管理・体調管理・生産性向上を AI で支援するサービス「Optimal Biz Telework」を発表いたします。このサービスを用いることで、テレワークで難しくなった従業員の業務管理・体調管理・生産性管理を効率的に実施することができます。本サービスは、2020 年 6 月 10 日に販売開始いたします。

■背景

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が徐々に収束に向かい、政府より緊急事態宣言が解除され、経済活動の再活性化が期待されております。この新型コロナウイルス感染症の影響は人々のワークスタイルを変化させる形でも作用しており、在宅勤務・テレワークを実施する企業が増えております。テレワーク環境下では上司から部下の業務内容・稼働状況、また顔色などが「見えない」ため、「従業員の健康状態、モチベーションが把握しづらい」「生産性が把握しづらい」「適正な評価が困難」などの課題があり、経済活動の再活性化を加速する意味でも、従業員の稼働状況把握、体調の把握、生産性管理を支援するツールの導入が急務となっております。

このような課題を解決するため、従業員の業務内容や体調などのさまざまな状態を「見える」化し、オフィスで働く以上の生産性を実現できるよう支援するサービス「Optimal Biz Telework」を発表いたしました。

■「Optimal Biz Telework」とは

従業員の働き方・稼働状況を可視化できるサービスです。従業員の稼働管理のほか、健康状態のチェックや生産性管理も可能となる予定です。

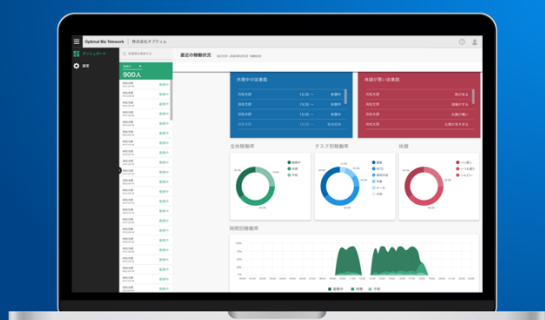
The graphic illustrates the 'Optimal Biz Telework' service. At the top, the text 'テレワークの業務見える化' (Visualizing Telework Business) is followed by the subtitle '- New Normal Work Style -'. The central focus is the 'Optimal Biz Telework' logo, which consists of a blue circular icon with a white pulse line and the text 'Optimal Biz Telework'. Below the logo are three green-bordered buttons labeled '体調管理' (Health Management), '業務管理' (Business Management), and '生産性管理' (Productivity Management). At the bottom, a line of text states: 'テレワークや在宅勤務での業務見える化し、オフィスで働く以上の生産性を実現します。' (Visualize business in telework or remote work, and realize productivity beyond working in the office). The background of the graphic features a top-down view of a desk with a laptop, a tablet, a smartphone, a keyboard, and a small potted plant.

■「Optimal Biz Telework」の特長

1. 従業員が勤務時間中に無操作状態になった際、管理者へアラートされます。
2. 従業員の PC 操作やアプリの利用実績をもとに勤務状況、業務内容を AI が推定/可視化します。管理者は従業員の実際の勤務状況を理解した上でコミュニケーションが可能となります。
3. 稼働管理だけでなく、従業員の健康状態チェック機能も提供、慣れない状況下での体調ケア・メンタルケアにもご活用いただけます。

🕒 管理者はダッシュボードから全体を把握

全社、もしくは組織ごとの業務状況や業務内容、体調などを網羅的に把握が可能。
また、体調が悪い従業員など、特定の従業員に深掘りして分析することもできます



管理者画面



従業員詳細画面

マルチデバイス × AIにより テレワークの「見える化」を支援



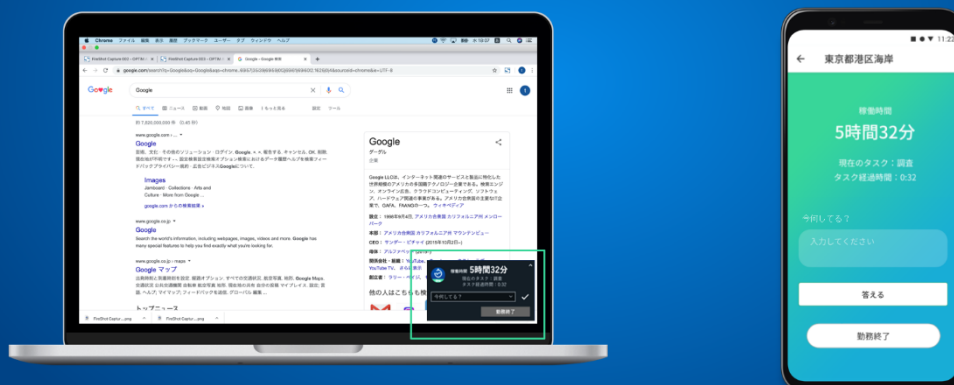
PC、スマートフォン、タブレットに対応したエージェントアプリが操作情報やアプリケーション情報を収集。クラウドでAIが解析し業務の実態を見る化します

メンバーの体調管理に エージェントが始業時全ての従業員に**自動ヒアリング**



対話式で違和感なく情報収集
体調やメンタルの管理を、意識させることなく実施できます

自分の「時間の使い方」をシンプルに記録 エージェントが自動的に今の業務内容を分類して記録。間違っていたら1ステップで訂正もできる



また、ラップタイム方式で過去のタスク所要時間を一覧表示
自分の時間をどう使っているか自然に意識できます

※ラップタイム機能は7月以降リリース予定

自然な日々の振り返り

業務終了時にその日の時間の使い方を各従業員に表示。自然な振り返りタイミングを作り出します

同時に管理者へ勤務レポートメールを送信



「生産性」をAIが分析

特許出願中

仕事中の時間の使い方や傾向などを総合的に分析可視化し、生産性向上を支援します



AIが予め学習した「理想モデル」の時間の使い方と、対象者の時間の使い方を比較して評価します

■提供機能・提供価格

提供機能:

- ・ 従業員業務実態可視化
- ・ 従業員不稼働アラート

提供価格: 1 ユーザーあたり月額 500 円(税抜)

OS 種別	対応機能
Windows 10 Home / Pro(1809 以降) Windows 10 Enterprise 2015 LTSC Windows 10 Enterprise 2016 LTSC Windows 10 Enterprise LTSC 2019 Windows 10 Education / Enterprise (1709 以降)	稼働状況ログ取得 タスク自動振り分け 就業情報入力 体調問診
macOS 10.12 - 10.15	稼働状況ログ取得 タスク自動振り分け 就業情報入力 体調問診
Android OS 7.0 - 10.0	就業情報入力 勤務地情報入力 体調問診
iOS 10.0 - 13.5	就業情報入力 勤務地情報入力 体調問診
iPadOS 13.1 - 13.5	就業情報入力 勤務地情報入力 体調問診

■今後の展開

下記機能を順次リリース予定です。

- ・ 従業員の身体的/精神的健康状態の対話型ヒアリング・記録
- ・ AI による業務内容の自動分類、業務所要時間の一覧表示
- ・ 従業員への一日の業務内容フィードバック
- ・ 各従業員の業務実施場所記録/表示
- ・ 各従業員の過去稼働状況の CSV 出力
- ・ AI による生産性分析
- ・ メンタルチェック連携による産業医オンライン面談

「Optimal Biz Telework」についての詳細・お申込みは以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optimalbiz.jp/products/biz-telework/>

「Optimal Biz Telework」紹介動画はこちら。

https://youtu.be/qBLFBItd_Ck

■オプティムの新型コロナウイルス感染拡大対策の取り組みについて

テレワークを実施する企業・団体や、オンライン診療の需要が急増している医療機関など、多くの皆様のお力になるべく、オプティムが提供するサービスの無償提供や、オンライン診療プラットフォームのOEM^{※2}提供の発表などを実施しております。

- 新型コロナウイルス「COVID-19」(コビッド・ナインティーン)の感染拡大対策支援として、オプティムの各種サービスを無償提供開始(2020/2/25)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200225-pressrelease-01>
- 新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を受け、「オンライン診療ポケットドクター」を医療機関に無償提供(2020/2/28)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200228-pressrelease-01>
- オンライン診療プラットフォームのOEM提供を発表(2020/4/16)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200416-pressrelease-01>
- ID登録・申込み不要のオンライン商談サポートサービス「OPTiM Cafe」、新型コロナウイルス感染拡大対策サービスとして無償提供(2020/4/28)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200428-pressrelease-01>
- 全国のオンライン診療・電話診療対応の医療機関がマップ確認・リスト検索可能な「オンライン診療ポータル」を無償公開(2020/4/28)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200428-pressrelease-02>
- 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の特別定額給付金(仮称)事業の実施を受け、国内最大級のユーザー数を抱えるリモートサポートサービス「Optimal Remote」を地方公共団体に無償提供(2020/04/30)
<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20200430-pressrelease-01>

※2 MDM: Mobile Device Management (モバイルデバイス管理) の略。スマートフォン、タブレット端末の管理、セキュリティをサポートし、端末紛失・盗難時の情報漏えい対策、リモートロック、不正利用アプリケーションの起動禁止などを行う企業向けサービス。

※3 OEM: Original Equipment Manufacturing の略、提供先のブランドで生産・提供をする方式

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号:	株式会社オプティム
上場市場:	東京証券取引所市場第一部
証券コード:	3694
URL:	https://www.optim.co.jp/
OPTiM SAGA: (佐賀本店)	佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
OPTiM TOKYO: (東京本社)	東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
OPTiM KOBE:	兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階
代表者:	菅谷 俊二 菅谷 俊二
主要株主:	東日本電信電話株式会社 富士ゼロックス株式会社
設立:	2000 年 6 月
資本金:	443 百万円
主要取引先:	NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、 キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作 所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューショ ンテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、 リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容:	ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業 (IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービ ス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報・IR 室 村上

TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560

E-Mail: press@optim.co.jp

Optimal Biz Telework Web サイト: <https://www.optimalbiz.jp/products/biz-telework/>